

2016.08.31

=====

◆「電力セミナー・電力関係懇親の集い」を開催

当会関西支部では、電力土木技術の向上を図るため、関西電力水力事業本部より講師を向え「電力事業セミナー」を開催します。

また、セミナー終了後、関西電力との情報交流を図るために「電力関係懇親の集い」を開催します。

【日時】10月6日（木）16：00～19：30

【場所】中央電気倶楽部（大阪市北区堂島浜2-1-25）

【参加費】セミナー：無料

懇親会：6,000円（税込）

http://www.nikkenren-kansai.com/pdf/161006_seminar.pdf

=====

◆「施工BIMのスタイル 事例集2016」を発行

当会建築生産委員会BIM専門部会では、施工BIM（施工段階におけるBIM）に取り組む際に、元請と専門工事会社の双方にメリットを享受するための、具体的な運用方法や事例を含めた手引きとなる事例集を発行しました。

<http://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/zuhan.html>

=====

◆CD「営業線近接工事における安全作業のために」を作成

当会鉄道安全委員会では、現場作業員を対象に、鉄道の施設、営業線に近接して作業する場合の進め方、異常時の対応などをイラスト、写真を使用して分かりやすくまとめたCD「営業線近接工事における安全作業のために」を作成しました。

<http://www.nikkenren.com/publication/detail.html?ci=244>

=====

◆「建設業ハンドブック2016」を発行

当会では、建設業の現状・実態等をデータで分かりやすく解説した「建設業ハンドブック2016」を発行しました。

冊子申込方法および全編PDFデータはホームページに掲載しています。

<http://www.nikkenren.com/publication/handbook.html>

=====

◆官庁等からのお知らせ

当会では、官庁等から受信した通達等をホームページに掲載しています。

<http://www.nikkenren.com/news/oshirase.html>

最近の主な受信件名は、次のとおりです。

2016.08.25 平成28年度「『見える』安全活動コンクール」の実施等について
（協力依頼）（厚労省）

2016.08.10 第56回「下水道の日」関連行事の実施について（国交省）

2016.08.01 「経営事項審査の事務取扱いについて（通知）」の一部改正について
（国交省）

2016.08.01 下請代金の決定に当たって公共工事設計労務単価を参考資料として取

り扱う場合の留意事項について（国交省）

2016.08.01 下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底等について
（国交省）

2016.07.29 建築物における天井脱落対策に係る技術基準の解説について（国交省）

2016.07.28 社会保険の加入に関する下請指導ガイドラインの改訂等について
（国交省）

=====

◆「研究助成発表会」（近畿建設協会）を開催

（一社）近畿建設協会では、大学等への助成研究の成果について、発表会を開催します。

【日時】9月30日（金）13：30～17：30

【場所】エルおおさか 南館南ホール（大阪府中央区北浜東3-14）

【参加費】無料

<http://www.kyokai-kinki.or.jp/business/researchstudy/index.html>

=====

◆「公共建築工事の積算講習会」（経済調査会）を開催

（一財）経済調査会では、平成28年度の「改訂20版工事歩掛要覧（建築・設備編）」を中心に、公共建築工事の積算講習会を開催します。

【日時】10月26日（水）10：00～16：00

【場所】新梅田研修センター（大阪府福島区福島6-22-20）

【参加費】8,000円（税込・テキスト代別）

http://www.book-kensetsu-plaza.com/Documents/semminar/seminar_20161026.html

=====

◆「建設リサイクル広報用ポスター」頒布のお知らせ

当会が参画する建設副産物リサイクル広報推進会議では、建設副産物のリサイクルを推進するため広報用ポスターを作成し、頒布しています。

【価格】1枚200円（税・送料別）

<http://www.suishinkaigi.jp/publish/poster.html>

=====

◆「平成28年度住宅・建築物技術高度化事業」の採択課題を決定（国土交通省）

国土交通省は、住宅・建築物技術高度化事業について35件の応募を受けて、住宅性能評価・表示協会の審査の結果、25件の採択を決定しました。

http://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_000682.html

=====